

**記念講演** ～家事代行サービス事業者様、ご参加お待ちしております～  
**シェアリング・エコノミー最新事情**

講師プロフィール

経済産業省 商務情報政策局

**岡北 有平**

(おかきた ゆうへい)



2007年東京大学工学部卒業。2009年同大学大学院工学系研究科修士課程修了。同年経済産業省特許庁入庁。特許庁では電子商取引・情報処理分野の審査業務や、企業の知財戦略策定支援等を担当。2016年4月より現職。情報経済課では、電子商取引やシェアリングエコノミーのルール整備等を担当。

場所・乗り物・モノ・人・お金などの遊休資産をICT技術を活用しシェアする新たな経済の動き「シェアリングエコノミー」が徐々に広まっています。「民泊」や「ライドシェア」が注目されがちですが、様々なサービスが生まれており、業界全体の健全な発展が求められています。本講演では、シェアリングエコノミーの概要・意義や可能性、利用者の安全安心を確保するための取組、既存業界との共存共栄に向けたルール整備などについて紹介します。

「シェアリング・エコノミー」とは、典型的には個人が保有する遊休資産（スキルのような無形のものも含む）の貸出しを仲介するサービスであり、貸主は遊休資産の活用による収入、借主は所有することなく利用できるというメリットがある。貸し借りが成立するためには信頼関係の担保が必要であるが、そのためにソーシャルメディアの特性である情報交換に基づく緩やかなコミュニティの機能を活用することができる。シェアリング・エコノミーはシリコンバレーを起点にグローバルに成長してきた。PwCによると、2013年に約150億ドルの市場規模が2025年には約3,350億ドル規模に成長する見込みである。

※出典：総務省ホームページ (<http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h27/html/nc242110.html>)

- 日時** 平成29年6月15日（木） 16時～17時30分（15時30分より受付開始）  
※講演終了後、近隣飲食店にて2時間程の懇親会を予定しています（希望者のみ）
- 場所** TKP東京駅前カンファレンスセンター（JR東京駅八重洲北口から徒歩1分）  
 東京都中央区八重洲1丁目5-20 石塚八重洲ビル4F カンファレンスルーム4A
- 参加費** 無料 ※懇親会費 1名 5,000円（希望者のみ。申し込み後のキャンセルは出来ません）
- 申込方法** 今回の記念講演会は、家事代行サービス事業に関係する企業の方で、会員以外の方も参加出来ます。参加申込書に必要事項を記入の上、FAX（03-6265-0629）で6月8日（木）までにお申し込みください（締切厳守）。懇親会にお申し込みされる場合、申し込み後のキャンセルや当日ご欠席の場合でも、懇親会費を全額お支払いいただきますので、お申し込みの際はくれぐれもご注意ください。

**FAX送信先：03-6265-0629** 切り取らずにFAXしてください

平成29年6月15日 記念講演 参加申込書

※申込締切：平成29年6月8日

会社名	電話
所在地	FAX
E-mail	
参加者氏名 <small>※複数ご参加の場合、全てご記入ください。</small>	懇親会参加人数 <small>※申し込み後のキャンセルや当日ご欠席の場合でも懇親会費は全額お支払いいただきます。</small>
	名

※ご記入頂きました情報は当該事業に関する連絡・記録のほか、一般社団法人全国家事代行サービス協会からの各種連絡・情報提供のために使用する場合がございます。